opusdei.org

属人区長のメッセー ジ(2024年4月20 日)

属人区長は、2025年の聖年の 準備のため、教皇様が呼びか けられた「祈りの年」を生き るよう励まします。

2024/04/20

愛する皆さんへ。イエスが私の子ど もたちを守ってくださいますよう に! 教皇様が<u>来年の聖年</u>の準備のため、 「個人的な生活の中で、教会生活の 中で、世界の中で、祈りの素晴らし い価値と祈りの絶対的な必要性を再

発見する」(「お告げの祈り」での ことば、2024年1月21日)よう招か れてから3ヶ月が経ちました。

いずれにせよ、聖ホセマリアが指摘するように、これらすべての祈りの

形は同じ霊によって養われています。「私は迷うことなく、祈り方はたくさんある、いや無限にある、れるもしまう。ただ、いずない方法を選ぶにしてください」(『かけんの朋友』243番)。神の子としての明友』243番)。神の子としての自覚は、私たちがいつも信頼と幼っているよう助けてくれることでしょう。

り、それによって私たちは神の恵み を受け取る用意をするからです。こ ういった意味で、規約の適応に関す る作業のために祈り続けるよう、再 度、皆さんにお願いします。いつも 言っていますが、omnia in bonumで すから、上手くいくことでしょう。 上手くいくことでしょう。

心からの愛情を込めて皆さんを祝福 します。

皆さんのパドレ

フェルナンド

ローマ、2024年4月20日

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/ zokujinkuchou-messeeji-20240420/ (2025/12/11)